

## 2. 子ども読書活動推進アンケート調査結果

### アンケート概要

#### ■目的

第2次伊勢市子ども読書活動推進計画策定時に行ったアンケートを再度行い、第2次計画の成果等を検証し、よりよい第3次計画の策定につなげていくため。

#### ■対象

(1)市内公立小中学校 小学1年生、4年生、中学2年生 3,688名

(2)市内公立小中学校・幼稚園等教職員 960名

※事務職員・業務員・給食調理士・栄養士を除く

※幼稚園等教職員は、「幼稚園」と「保育所（園）」（認定こども園含む）に分かれています。

#### ■期間

平成29年6月22日から平成29年7月31日まで

#### ■その他

回答には、無回答・複数回答を含みます。

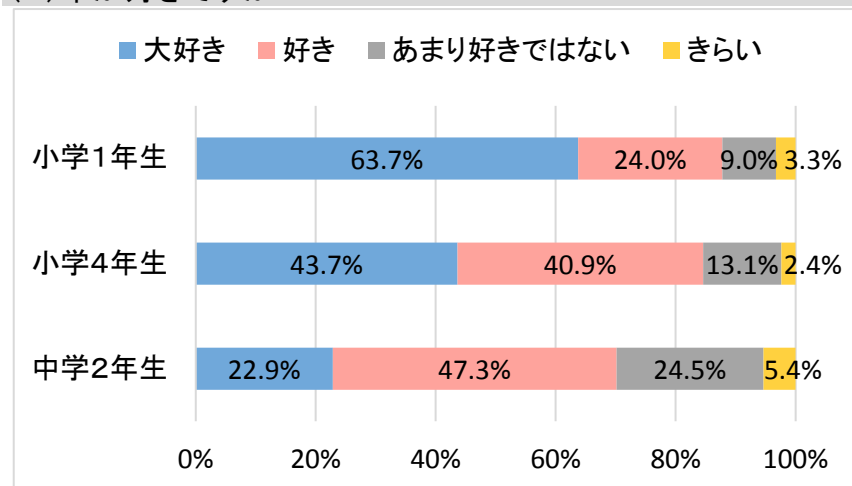
また、グラフは、小数点第2位（円グラフは小数点第1位）を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

# 1. 子ども読書活動推進アンケート結果(小学校1年生、4年生、中学2年生)

## (1) 回答数 ※無回答および複数回答あり

	回答者数	配布数	回答率
小学校1年生	1,021	1,164	87.7
小学校4年生	1,139	1,281	88.9
中学校2年生	1,099	1,243	88.4

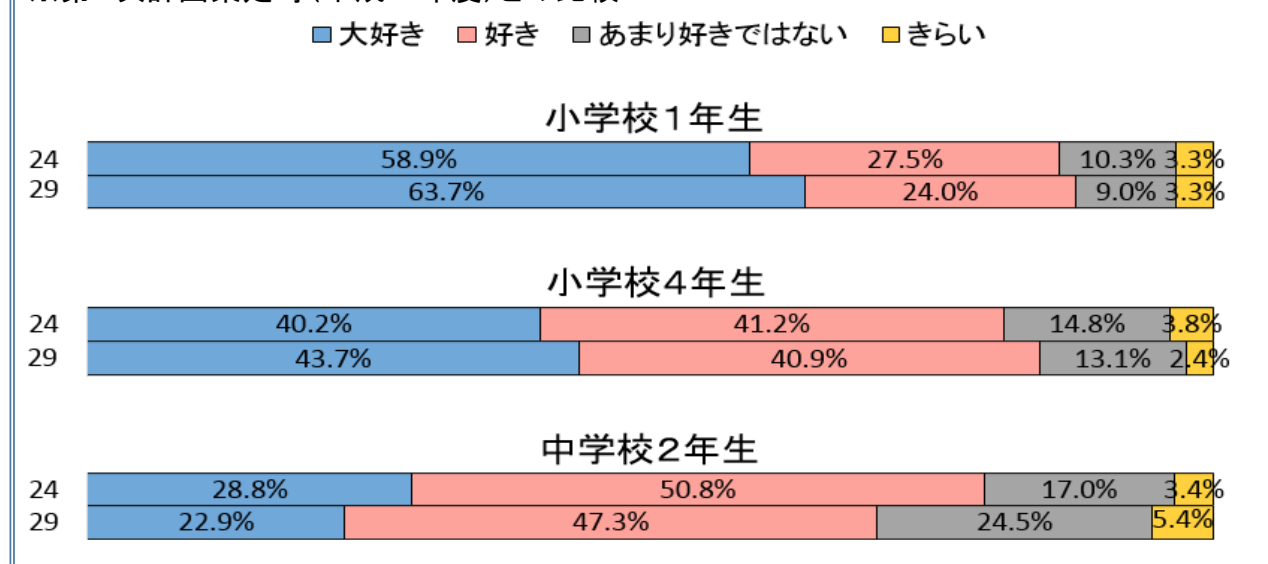
## (2) 本が好きですか



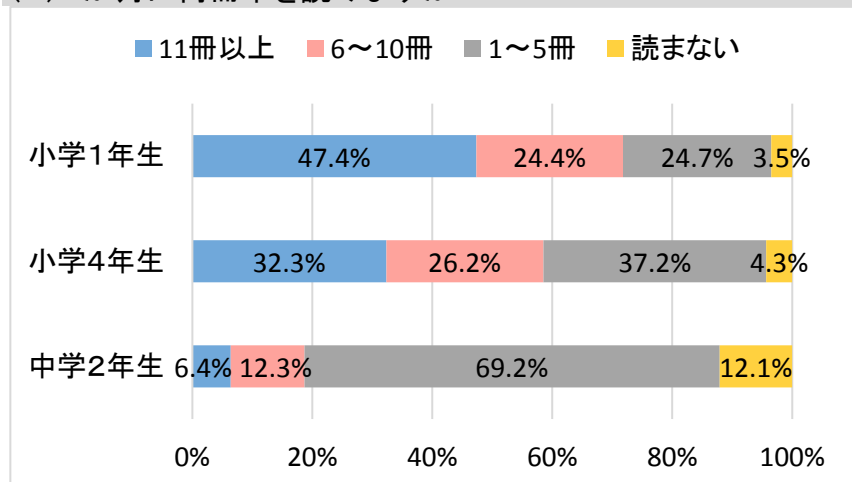
本が「大好き」または「好き」と回答した子どもの割合は、小学校1年生では約88%、小学校4年生では約85%、中学校2年生では約70%となっています。

また、その割合を第2次計画策定時(平成24年度)と比較すると、小学校1年生、小学校4年生は増加し、中学校2年生は約9%減少しています。

### ※第2次計画策定時(平成24年度)との比較



## (3) 1か月に何冊本を読みますか



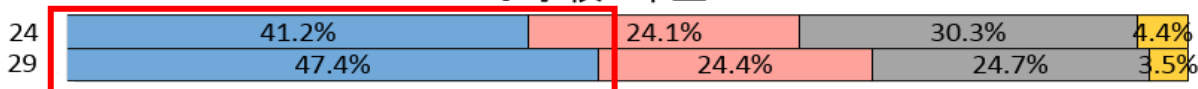
小学校1年生は約97%、小学校4年生は約96%、中学校2年生は約88%が、1か月に1冊以上本を読んでいます。また、その割合を第2次計画策定時と比較すると、小学校1年生、小学校4年生は増加し、中学校2年生では約3%減少しています。

また、小学校1年生、小学校4年生では「11冊以上」が多く、第2次計画策定時よりも増加しています。

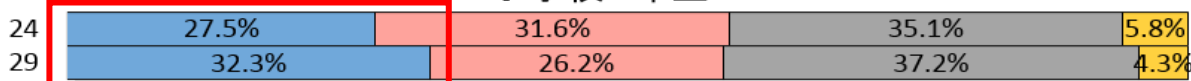
※第2次計画策定時(平成24年度)との比較

■ 11冊以上 ■ 6～10冊 ■ 1～5冊 ■ 読まない

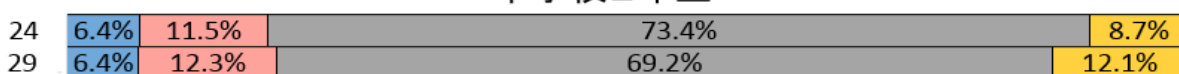
小学校1年生



小学校4年生

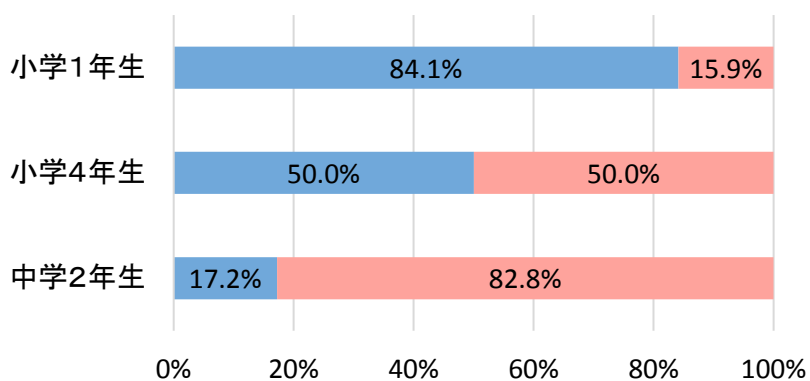


中学校2年生



(4-1) 学校図書館で本を借りますか

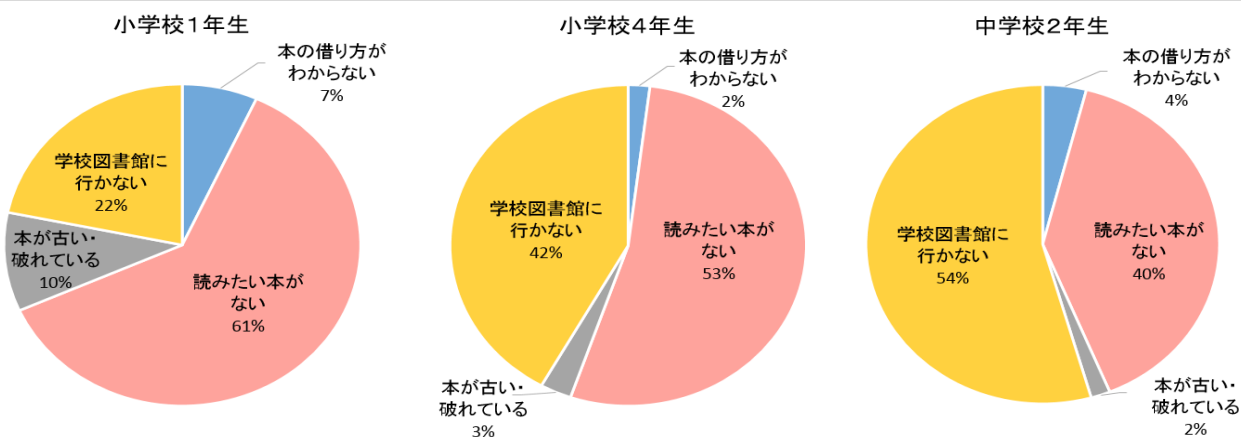
■ よく借りる ■ あまり借りない・借りない



第2次計画策定時より、すべての学年で「よく借りる」が増加しました。

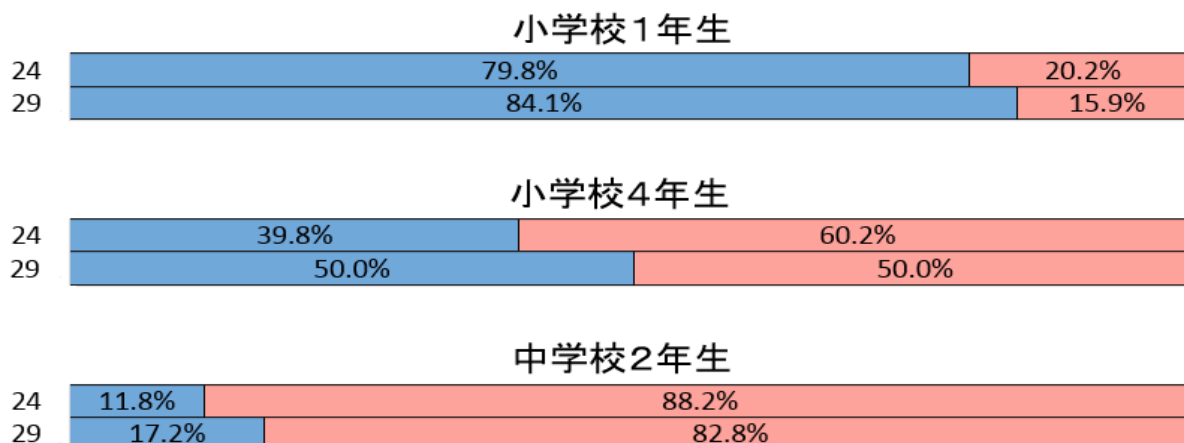
本を借りない理由としては、選択肢のほかにも、  
 ・家の本を読むから  
 ・返却日を忘れるから  
 ・本が多く迷うから  
 ・面倒くさいから  
 ・行く時間がないから  
 ・図書館の場所もわからず行きづらいから  
 というものがありました。

(4-2) 学校図書館で本を借りない理由は何ですか



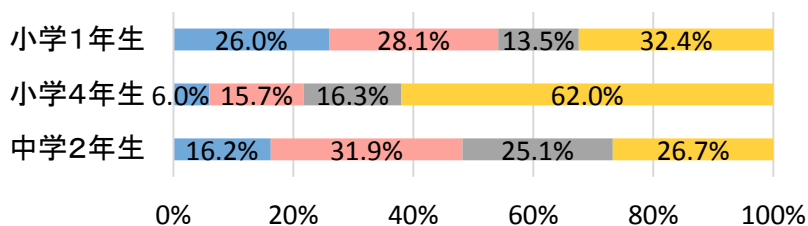
※第2次計画策定時(平成24年度)との比較

■ よく借りる ■ あまり借りない・借りない



(5) おうちの人に本を読んでもらいますか(小学校1年生、4年生)  
おうちの人には本を読みますか(中学校2年生)

■ よく読んでもらう(読んでいる)  
■ ときどき読んでもらう(読んでいる)  
■ あまり読んでもらわない(読んでいない)  
■ 読んでもらわない(読んでいない)

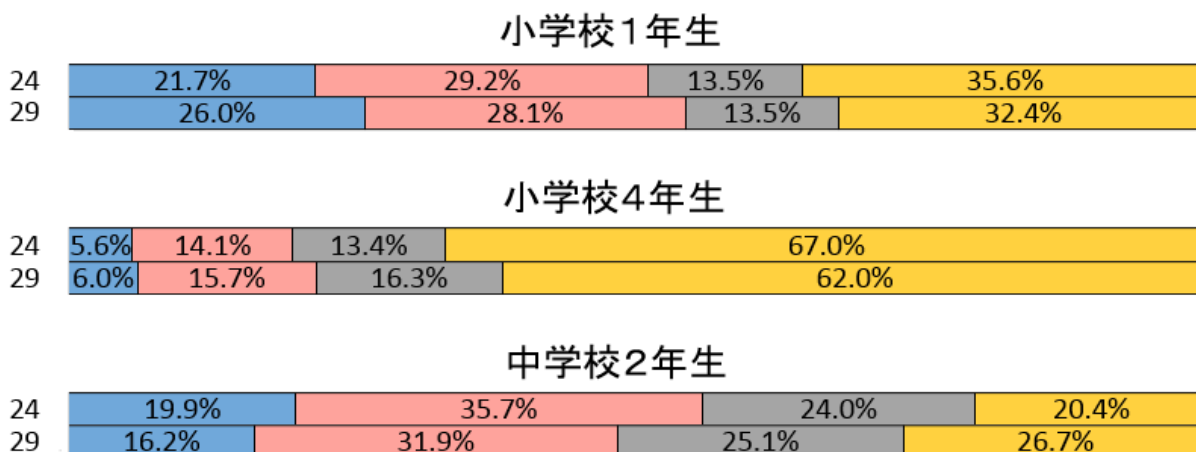


小学校1年生では、半数以上の子どもが家庭で本を読んでもらっています。

また、「よく読んでもらう」「ときどき読んでもらう」と回答した児童の割合を第2次計画策定時と比較すると、小学校1年生、小学校4年生ともにわずかに増加しています。

※第2次計画策定時(平成24年度)との比較

■ よく読んでもらう(読んでいる)  
■ ときどき読んでもらう(読んでいる)  
■ あまり読んでもらわない(読んでいない)  
■ 読んでもらわない(読んでいない)



## 2. 子ども読書活動推進アンケート結果(幼稚園・保育所(園)・小学校・中学校 教職員)

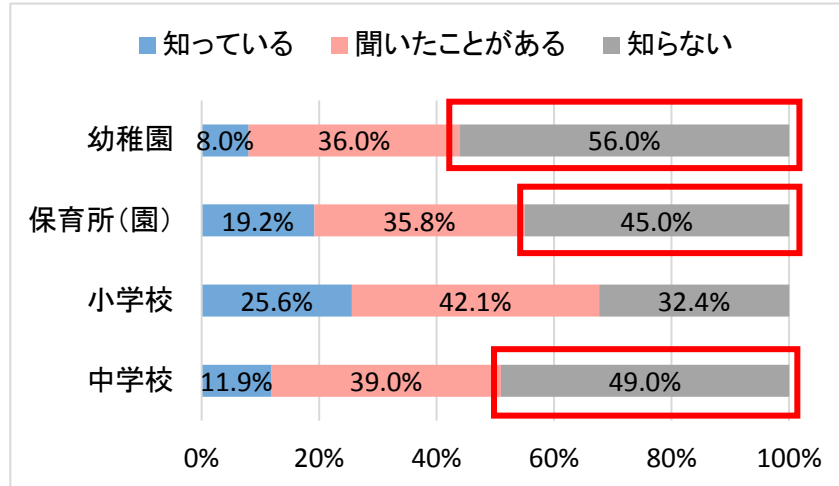
### (1) 回答数 ※無回答および複数回答あり

	回答者数	配布数	回答率
幼稚園教職員	25	27	92.6
保育所(園)教職員	272	288	94.4
小学校教職員	347	405	85.7
中学校教職員	211	240	87.9

※前回アンケート実施時：幼稚園・保育所(園)教職員は平成24年度、小中学校教職員は平成26年度を指します。

※小学校教職員は平成24年度にもアンケートを実施しましたが、今回と内容に相違があるため、平成26年度と比較。

### (2) 「第2次子ども読書活動推進計画」を知っていますか

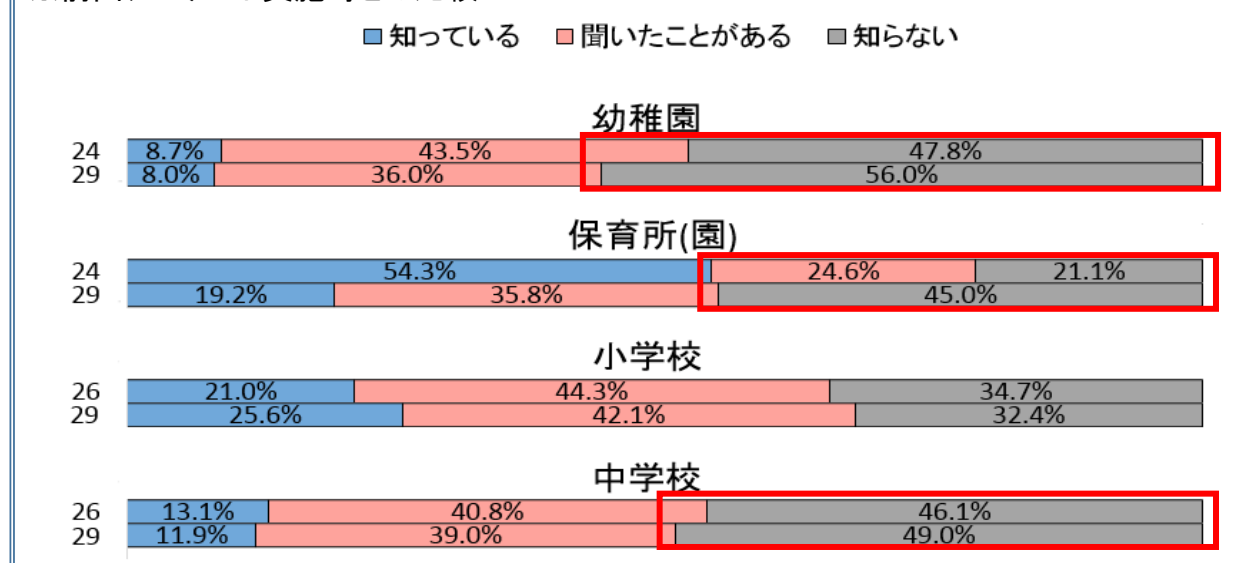


第2次計画の認知度については、小学校が一番高く、続いて保育所(園)、中学校、幼稚園となりました。

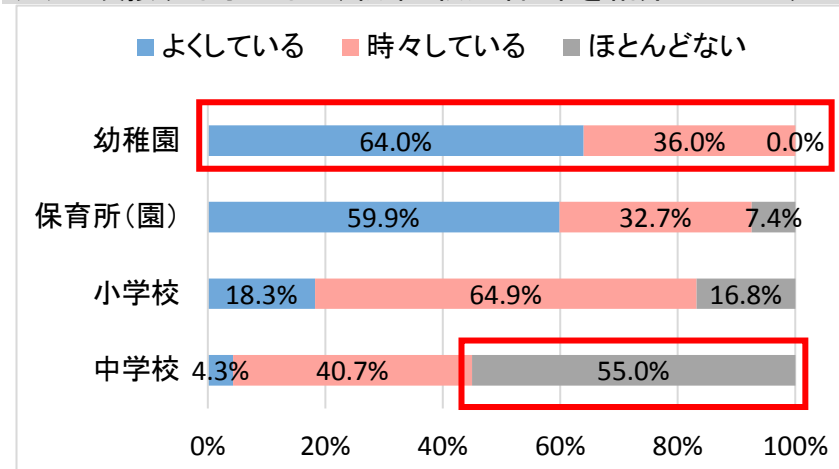
しかし、幼稚園・保育所(園)・中学校では、約半数が「知らない」となり、前回アンケート実施時よりも増加しています。

第3次計画では、多様な手段を用いて、繰り返し計画を周知していく必要があります。

### ※前回アンケート実施時との比較



### (3) 日頃接する子どもに、絵本・紙芝居・本を紹介していますか

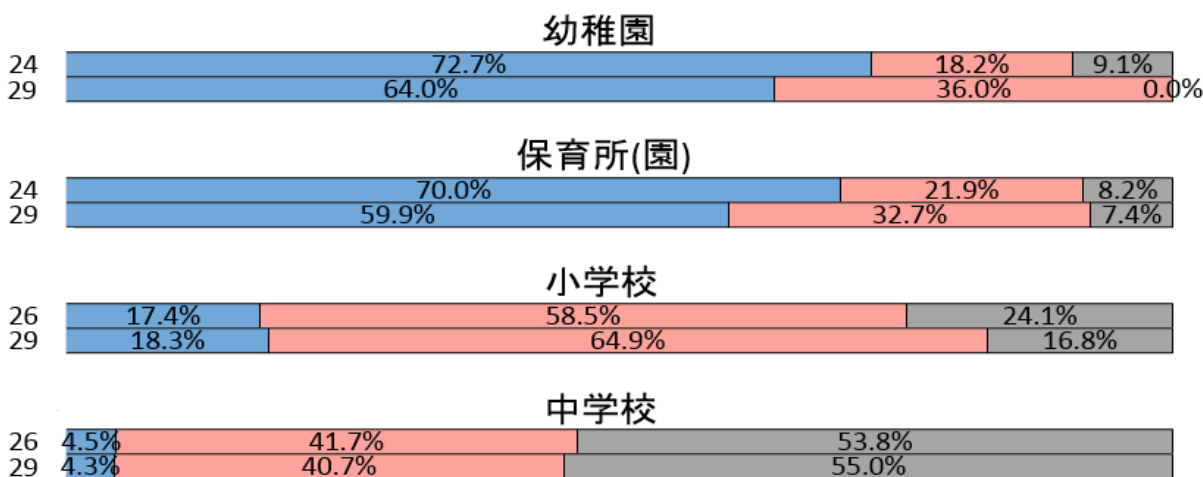


頻度は異なるものの、幼稚園では100%が、保育所(園)や小学校でもほとんどが、子どもへ絵本等の紹介をしている結果となりました。

一方、中学校は「ほとんどない」が半数を超える結果となりました。

※前回アンケート実施時との比較

■よくしている ■時々している ■ほとんどない



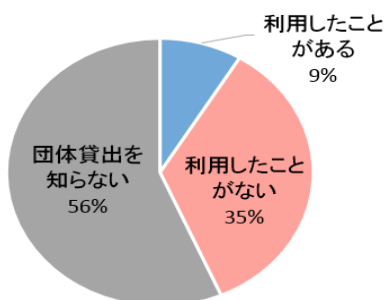
(4) 市立図書館の団体貸出や出張ブックトーク・おはなし会を知っていますか

(団体貸出:登録すると1か月の間、図書等を50冊まで借りられる)

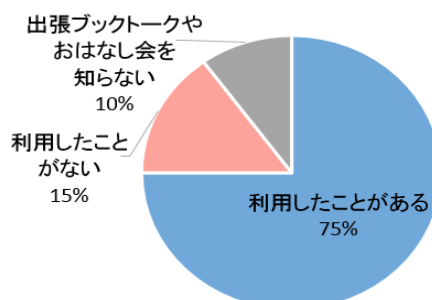
(出張ブックトーク・おはなし会:図書館スタッフが学校等へ出向き、ブックトーク等を実施)

幼稚園

ー団体貸出についてー

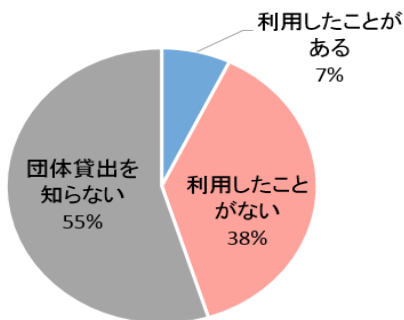


ー出張ブックトーク・おはなし会についてー

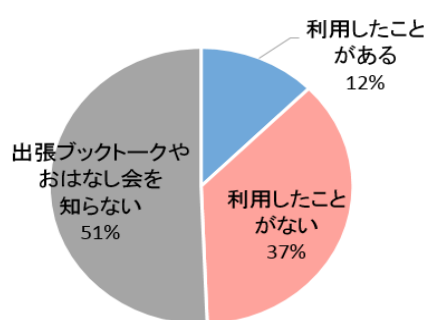


保育所(園)

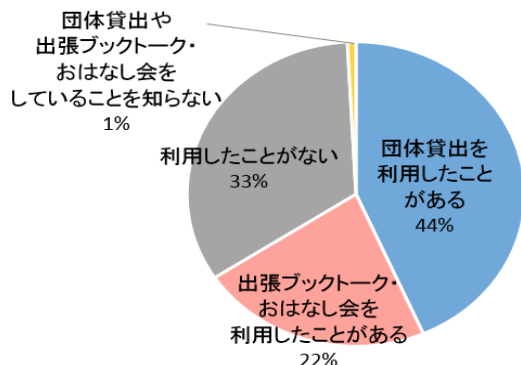
ー団体貸出についてー



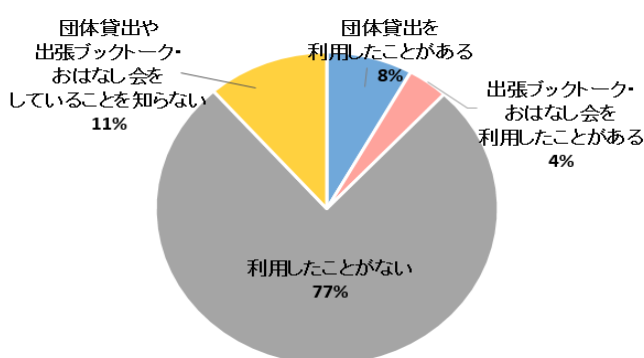
ー出張ブックトーク・おはなし会についてー



小学校



中学校



幼稚園・保育所(園)において、幼稚園の出張ブックトーク・おはなし会は利用が増加しているものの、それ以外は「知らない」という回答が半数を超えました。(を除く)  
また、小中学校では、知っているものの「利用したことがない」という回答も多く見られました。

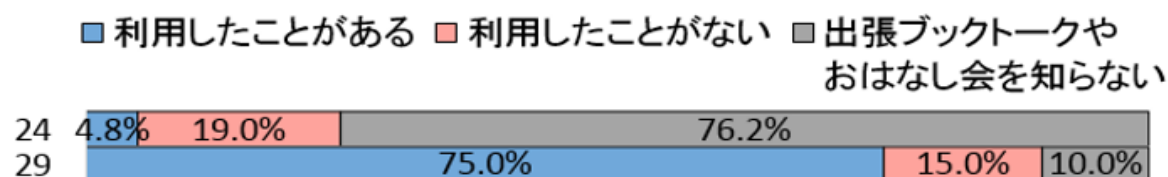
※前回アンケート実施時との比較

### 幼稚園

#### －団体貸出について－

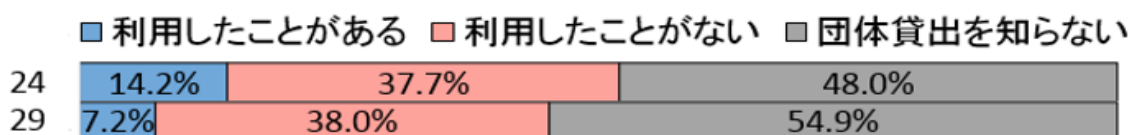


#### －出張ブックトーク・おはなし会について－



### 保育所(園)

#### －団体貸出について－

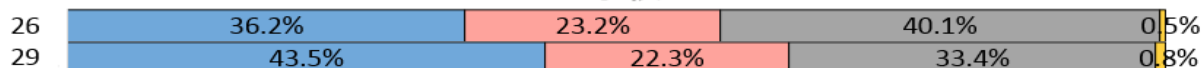


#### －出張ブックトーク・おはなし会について－

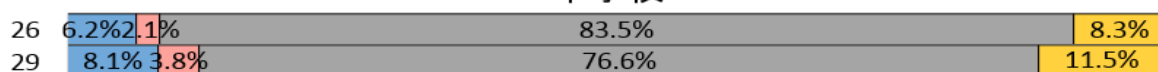


- 団体貸出を利用したことがある
- 出張ブックトーク・おはなし会を利用したことがある
- 利用したことがない
- 団体貸出や出張ブックトーク・おはなし会をしていることを知らない

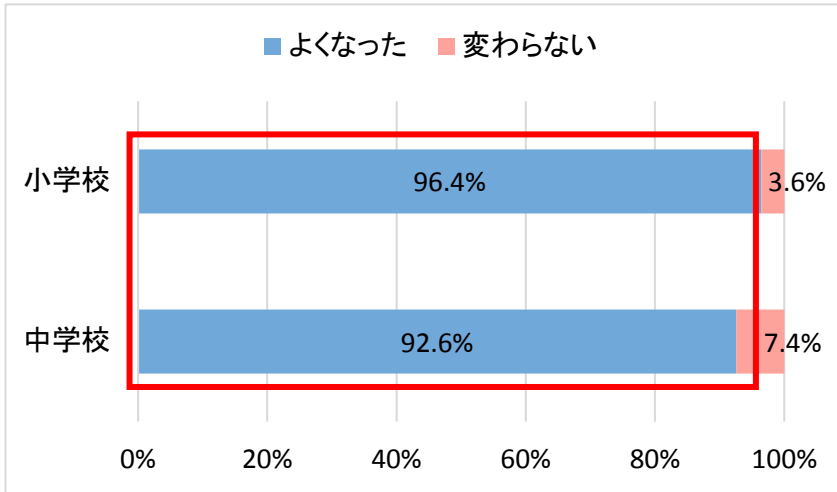
### 小学校



### 中学校



(5-1) 平成25年10月に学校図書館スタッフが配置され、学校図書館はよくなりましたか  
(小学校・中学校のみ)



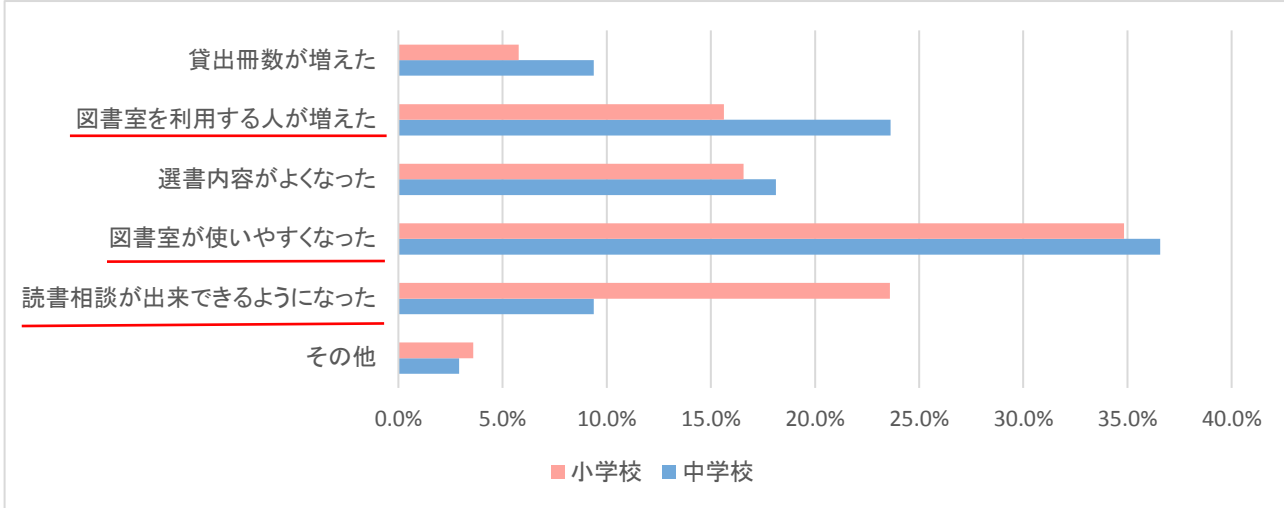
小学校・中学校ともに、「よくなった」という割合が非常に高い結果となりました。前回アンケート実施時と比べ、数値はほぼ同じでした(グラフ省略)。

よくなった理由としては、「図書館が使いやすくなった」「図書館を利用する人が増えた」「読書相談が出来るようになった」などが上位にきています。

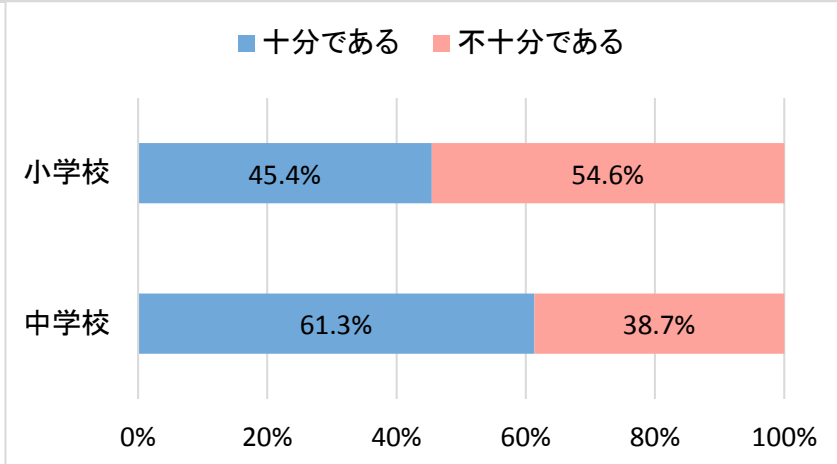
自由回答においては、「教職員の負担軽減」や「図書室の整備」、「掲示物の充実」が多くあげられています。



(5-2) よくなったと思う事項は何ですか



(6-1) 現在の学校図書館スタッフの配置日数(週1回程度)は十分だと思いますか？  
(小学校・中学校のみ)



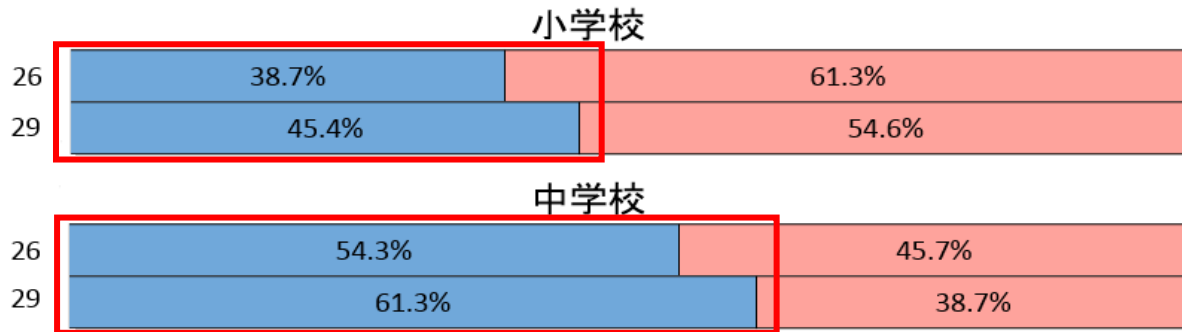
前回のアンケート実施時よりも「十分である」が増加した結果となりましたが、「不十分である」という意見も少なくありません。

設問5の結果にあったとおり、現在の配置日数でも大いに効果が発揮されていることから、満足度が高い部分と、配置日数の増加(平均 週3日)を求める部分が二分したと考えられます。



※前回アンケート実施時との比較

■ 十分である ■ 不十分である



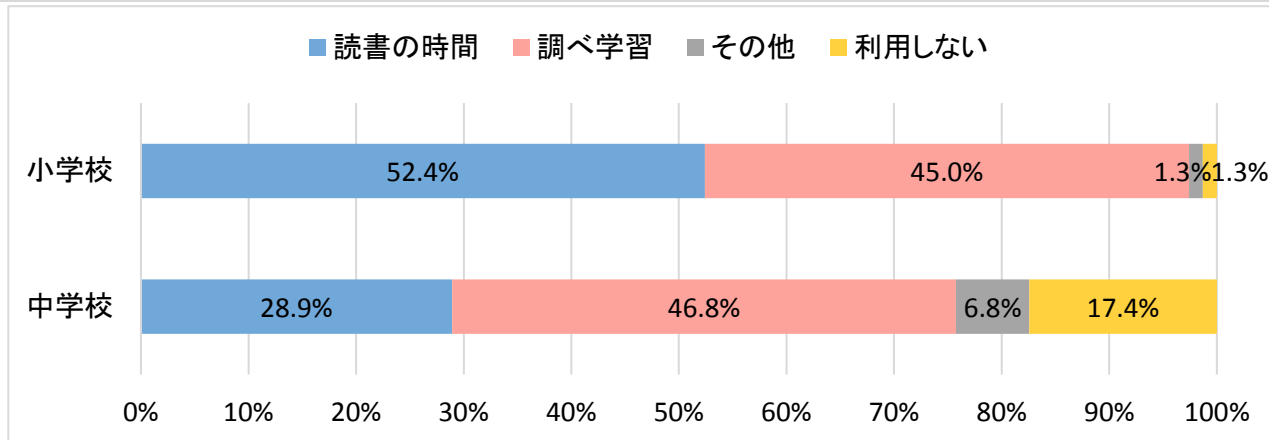
(6-2) 不足を選んだ方は、どれだけの日数が必要だと思いますか

小学校平均: 3.3日

中学校平均: 3.5日

(7) 学校図書館をどんなときに利用しますか？

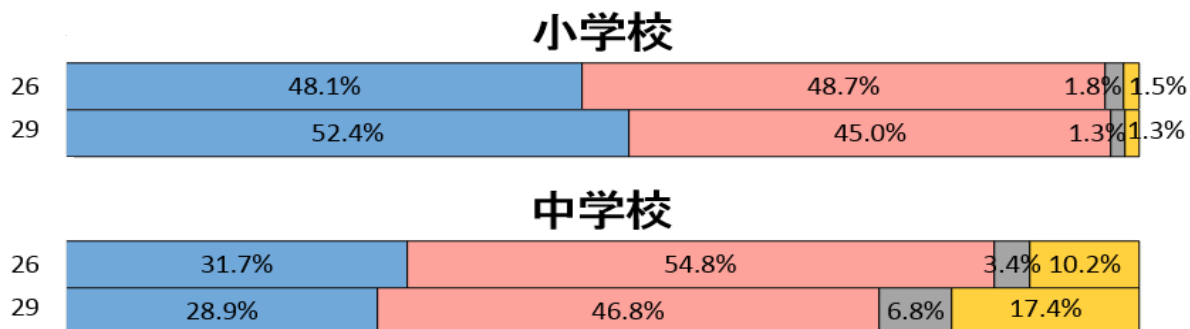
(小学校・中学校のみ)



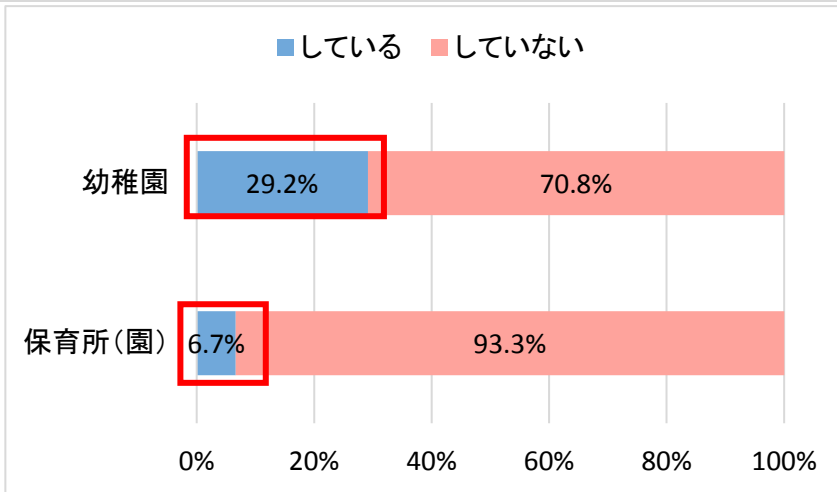
小学校では約99%が、中学校では約83%が学校図書館を利用している結果となりました。目的としては、「休み時間」や「自習」、「授業の資料作成」など多岐にわたっています。

※前回アンケート実施時との比較

■ 読書の時間 ■ 調べ学習 ■ その他 ■ 利用しない



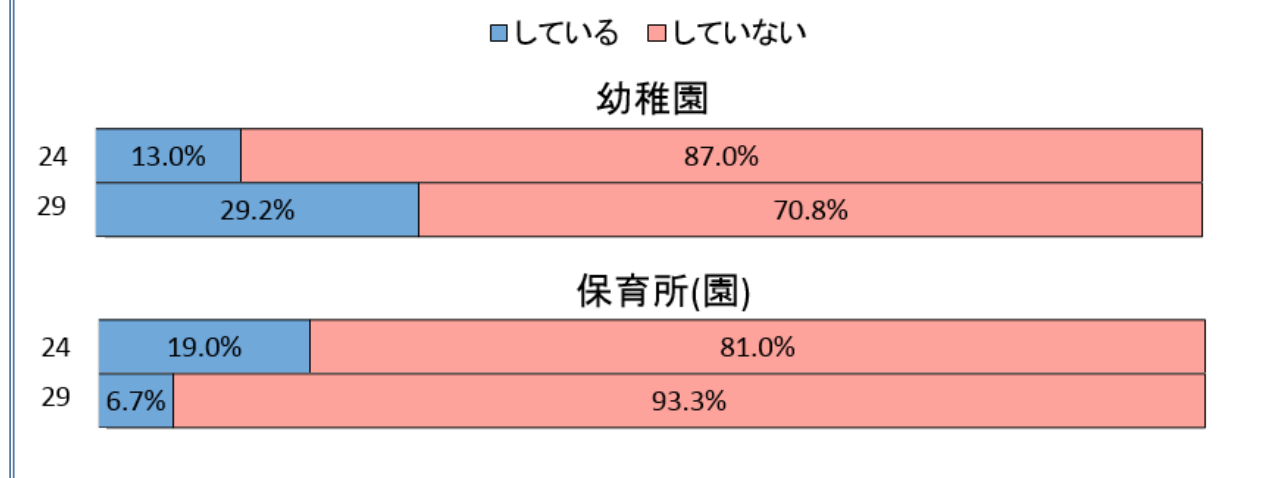
(8) 子どもに読書の楽しさを伝えるために、ボランティアの力を活用していますか  
(幼稚園・保育所(園)のみ)



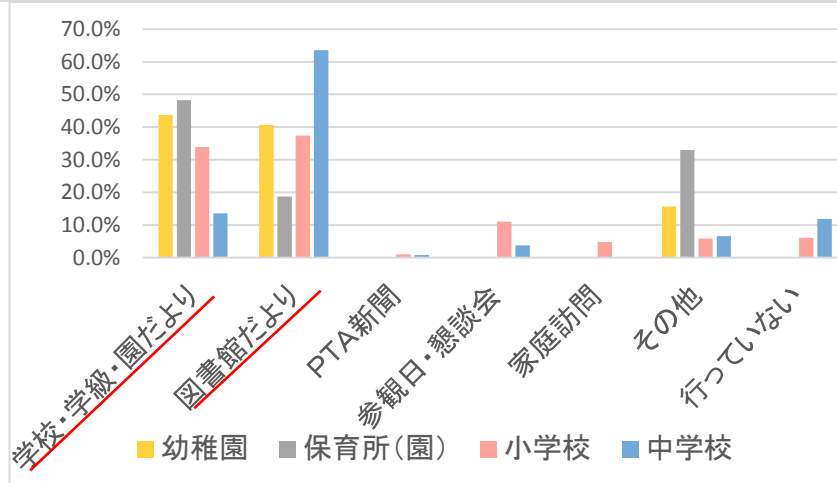
「している」と回答した幼稚園は約29%、保育所(園)は約7%にとどまりました。

設問11の「読書活動の活性化のために市立図書館に行ってほしい事業」の回答に「ボランティアの情報をわかりやすく公開してほしい」とあったことと照らし合わせると、情報不足が課題の1つと考えられます。

※前回アンケート実施時との比較



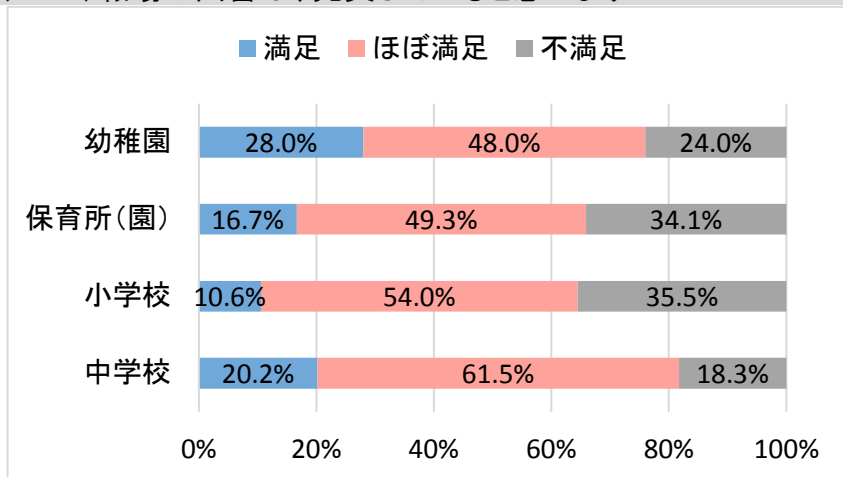
(9) 家庭に対してどのように子どもの読書活動の啓発を行っていますか



「学校・学級・園だより」と「図書館だより」が突出して多い結果となりました。前回のアンケート実施時(小学校・中学校のみ)に比べ、「行っていない」がそれぞれ5.4%、2%減少しました。(グラフ省略)

自由回答では、幼稚園・保育所(園)では「絵本の貸し出し」や「絵本だより」が多く、小学校・中学校ではみえの学力向上県民運動の一環である「生活習慣・読書習慣チェックシート」の取り組みが多い結果となりました。

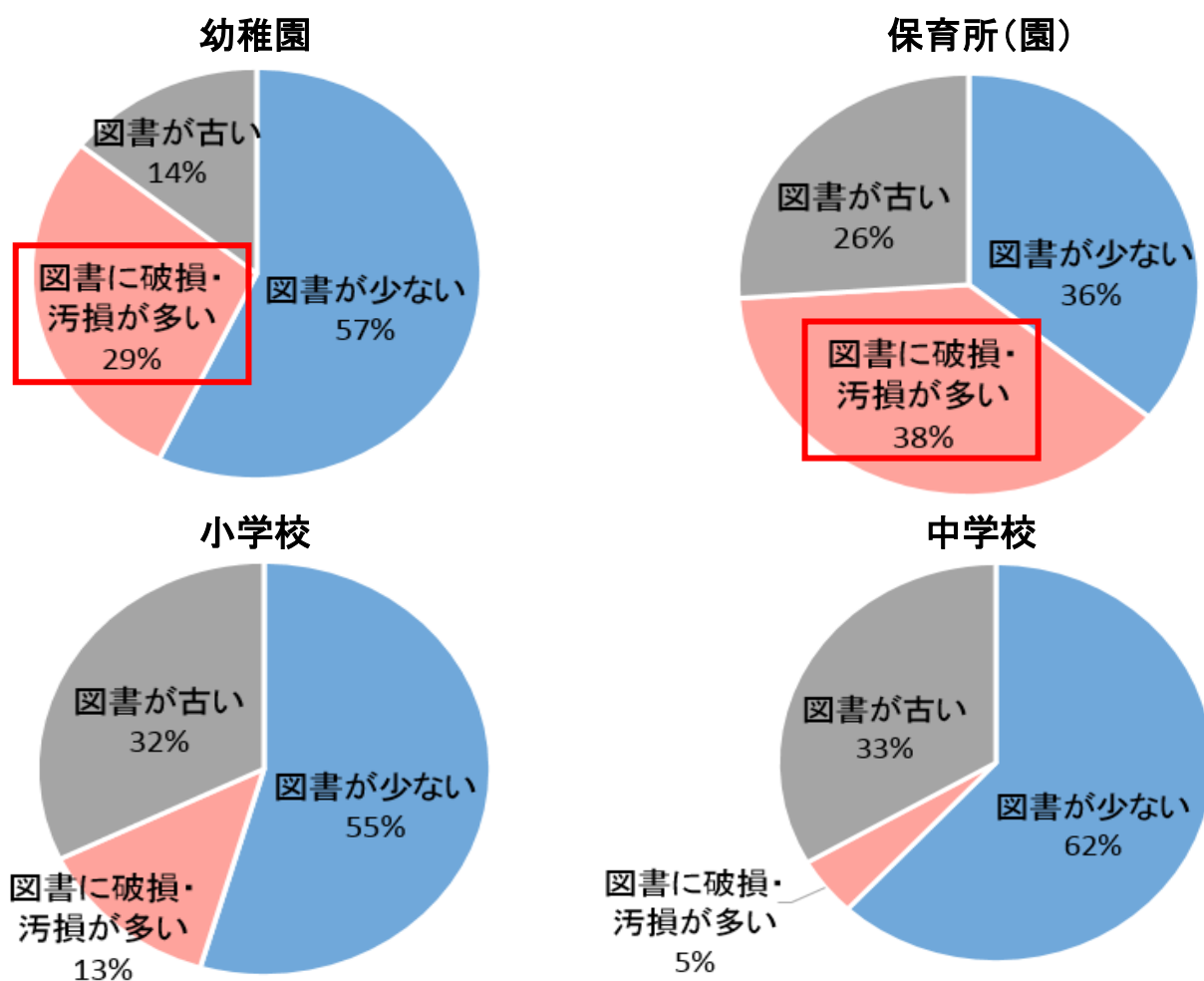
(10-1) 職場の図書は、充実していると思いますか



ほぼ満足という結果が半数を占めました。  
 不満足の理由としては、「図書が少ない」が多いものの、幼稚園・保育所(園)では「図書に破損・汚損が多い」という現状も見られました。  
 また、他にも「ハード面が不十分」「部屋が暗い」「もう少し広いスペースがほしい」といった声も聞かれました。

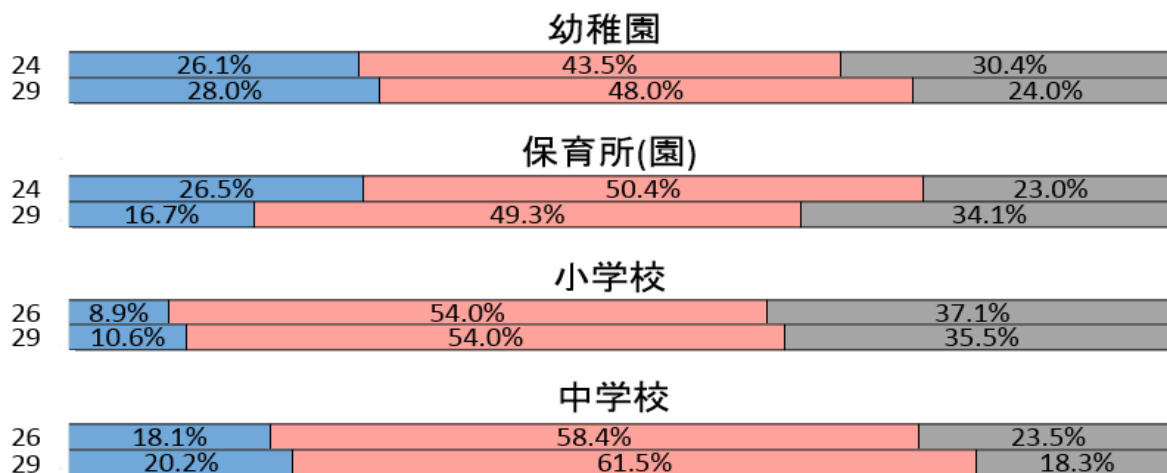


(10-2) 不満足の理由は何ですか



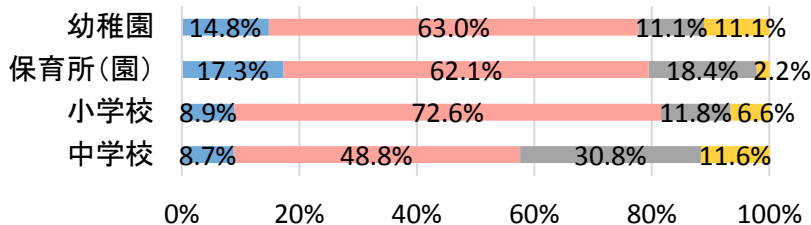
※前回アンケート実施時との比較

■ 満足 ■ ほぼ満足 ■ 不満足



(11) 読書活動の活性化のために、市立図書館に行ってほしい事業は何ですか

- 図書・読書に関する研修
- 読み聞かせ・ブックトーク
- 市立図書館・学校図書館担当者の情報交換の場づくり
- その他



「読み聞かせ・ブックトーク」がおおむね半数を占めました  
が、設問4では「出張ブック  
トーク・おはなし会や団体登  
録を知らない」が多い結果と  
なっているので、市立図書館  
としては、事業の周知や、各  
施設との連携を深め、サービ  
スを利用しやすくする必要が  
あります。

また、その他の事業について  
も、多様なニーズに応え、市  
全体の読書活動の機運が高  
まるよう働きかけていく必要  
があります。